

二胡と琵琶の饗宴



二胡 (趙磊／ツアオ・レイ)



琵琶 (湯曉風／タン・シャオフォン)



ピアノ (入谷早紀)

2025年5月30日(金)

京都 青山音楽記念館＜バロックザール＞
19:00開演

2025年6月1日(日)

東京 ムジカーヴ
19:00開演

演奏曲

- 1) 天山風情
- 2) 愛の夢
- 3) ボカリーズ
- 4) 依
- 5) 孔雀東南飛
- その他

入場料

京都 S席 6,500円 A席 4,500円

東京 全席自由 6,000円

入場券:e-Plusと日本楽友協会で発売中

お問い合わせ

日本楽友協会

ngk@npo-ngk.com 03-6277-8559

趙磊（ツアオ・レイ）二胡

1979年生まれ。6歳で二胡を始める。1990年、上海音楽学院附属小学に入学し、その後、附属中学、附属高等学校を経て、1999年にトップの成績で上海音楽学院(中国最高峰の音楽専門学校)に入学。

学生時代より「上海民族楽器コンクール」優勝をはじめ、多くのコンテストで入賞。卒業後、2003年に上海民族楽団に入団。2004年より二胡と西洋音楽のコラボレーションに挑戦し、大きな反響を呼ぶ。同年2月、東儀秀樹氏に選ばれ、5年連続でTOGI+BAOのメンバーとして日本ツアーに参加。

2007年9月、上海東方芸術センター音楽ホールにてリサイタルを開催し、好評を博す。同年11月には、中国CCTV主催の第一回全国民族楽器楽曲演奏テレビ大会に、上海を代表する二胡奏者として出場し、優秀賞を獲得。2008年8月、香港にて二胡協奏曲「百年回想」の初演を披露。

2009年3月、東京で日本の歌手・河村隆一氏のコンサートにゲスト出演。同年9月、広島での「杜のフェスティバル」に参加し、著名なタップダンサー熊谷和徳氏や東儀秀樹氏と共に演じた。さらにソロ演奏も披露し、いずれも絶賛を浴び、観客はスタンディングオーバーイングで称賛。「趙磊は二胡界のヨーヨー・マですね」と熱い賛辞が寄せられた。

2010年1月、東儀秀樹氏の新春コンサートにスペシャルゲストとして出演。同年2月、ドイツ・ハンブルクにて、BAOグループとして初のヨーロッパ公演を開催し、凄まじい反響を呼んだ。同年7月、世界的なジャズピアニスト・松居慶子氏とのコラボレーションコンサートを実施。同年8月には中国・上海万博の会場で2度コンサートを行い、世界のミュージシャンたちと共に演して大好評を得た。同年12月、日本における初のBAO単独公演でソロ演奏を担当し、その高い音楽性を披露した。

2011年4月、日本を代表するエレクトーン奏者・神田将氏と共に演じ、ジャンルを超えた幅広い音楽性を示した。現在、趙磊は中国で最も活躍し、注目を浴びている二胡奏者の一人である。作曲家・譚盾（タン・ドゥン）氏をはじめ、世界の音楽家とのコラボレーションも多い。

2010年に発足した「二胡無限動—— ERHU WITHOUT BOUNDARY」は、上海万博や第66回カンヌ映画祭「CHINA NIGHT」など、華麗な国際舞台で絶賛を浴び、世界中の人々を魅了し続けている。2011年以降、毎年のように来日し、さまざまなアーティストと共に演し好評を博している。

2024年には7月に全国4か所でコンサートを開催。2025年も5月と11月に日本でのコンサートが予定されている。

湯曉風（タン・シャオフォン）琵琶

現代中国の琵琶奏者。上海音楽学院民族音楽学科准教授。

上海音楽学院および中央音楽学院を卒業し、著名な琵琶奏者・教育者である李景侠教授、張強教授に師事。2011年には中国音楽金鐘賞琵琶コンクールで銀賞を、2012年には第1回遼源杯全国琵琶コンクールで金賞を獲得。上海音楽学院が推薦する高い才能を持つイノベーションチームの一員であり、上海五月四日青年勲章および上海優秀文学芸術家の称号を授与されている。また、上海音楽家協会琵琶専門委員会の副主任、中国音楽協会琵琶学会の副秘書長、中国民族管弦楽学会の理事を務めるなど、幅広く活躍している。

アジア、アフリカ、アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリアなど、数十か国・地域を訪れ、「上海の春」「上海国際芸術祭」「北京現代音楽祭」「フランス・サン・ドニ音楽祭」「オランダ・ニューミュージックフェスティバル」「ドイツ・石河州音楽祭」など、数々の国際音楽祭に招聘された。

近年はソリストとして、上海交響楽団、北京交響楽団、国家大劇院交響楽団、上海フィルハーモニー管弦楽団、香港中樂団、台北市立国樂団、高雄市立国樂団、台湾小巨人絹竹樂団など、国内外の有名オーケストラと共に演じた。また、国際的に有名なクラシック音楽レベル「NAXOS」や、中国国内で名高い民族音楽レベル「半度音楽」と共同プロデュースし、ソロアルバムを多数リリースしている。教育者としても第一線で活躍しており、教材の開発、科学研究プロジェクト、学生の指導、琵琶に関する書籍の出版など、多方面にて成果を上げている。彼の指導を受けた生徒たちは、「敦煌杯」「遼源杯」「昭君杯」「青楽杯」など、さまざまなコンクールで優れた成績を収めている。

入谷早紀（Iritani Saki）ピアノ

作編曲家、ピアニスト。香川県出身。

3歳よりヤマハ音楽教室にて電子オルガンを学び、10歳よりピアノを学び、12歳より作編曲を習い始める。香川県坂出高等学校音楽科を卒業し、2016年、中国上海音楽学院ピアノ演奏科に入学。中国上海政府奨学金A類を取得。在学中、声楽科伴奏講師に異例の抜擢をされ、卒業まで同大学の講師業も勤めた。中国をはじめ様々な民族楽器演奏家との共演も多く、これまでに二胡演奏家の趙磊や卢璐、馬頭琴演奏家、阿斯罕などと共に演奏をし、好評を博している。

2020年、優秀な成績で上海音楽学院を卒業後、帰国。本格的に作編曲、演奏活動を開始した。作編曲では、クラシックのみならずアニメなどの劇伴や歌唱曲の作曲など、ジャンルを問わず幅広く活動している。これまでにピアノを児島祥子、解静娴（上海音楽学院副教授）、Maria Asteriadou（Kutztown University、Manhattan School of Music教授）に師事、伴奏法を朱和（上海音楽学院副教授）より師事した。

＜二胡と琵琶の饗宴＞

出演： 二胡（趙磊 ツアオ・レイ） 琵琶（湯曉風 タン・シャオフォン） ピアノ（入谷早紀）

公演日： 2025年5月30日（金曜） 19時開演 京都 青山音楽記念館 <バロックザール>

2025年6月1日（日曜） 19時開演 東京 ムジカーザ

入場料 京都 S席 6,500円 A席 4,500円

東京 全席自由 6,000円

入場券：e-Plus と日本楽友協会で発売中（03-6277-8559）